

ポリテクセンター広島 在職者訓練 利用者の声

受講コース

○ PLCによる電気空気圧技術(シリンダ編)

在職者訓練での訓練内容

○ 生産システムの設計・保守業務において、FAシステムに使用する電磁弁、空圧回路とその使用法についてPLCを使った制御実習を通して必要な技術を習得します。

1. 空気圧技術概要
2. 電気空気圧制御設計実習（シリンダ）
3. 電気空気圧制御実習（シリンダ）

企業での活用

株式会社TCC（広島県広島市）

○ FA/制御分野、生産管理分野、品質管理分野、Webサービス関連のシステム化をしています。

【開発事例】自動仕分システム

○ 搬送用ソータの動作制御により荷物の自動仕分を行うシステムです。

【開発環境】

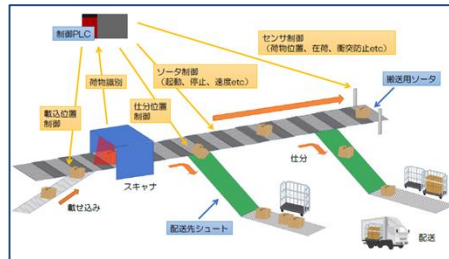
○ PLC：MELSEC PLC

付帯機器：タッチパネル、インバータ、センサ

開発言語：ラダー

【導入効果】

- 自動仕分の制御により人的要因による誤仕分が減り、作業や荷物の安全性が高まり、仕分能力を向上することができた。
- ポリテクセンターの在職者訓練は、毎年受講しており、令和6年度は21コース42名の従業員が受講しました。



受講者の声

- 私は製造業向けのシステムに関する業務に従事しており、PLCから温度や電圧の情報を受け取り、一目で装置状況が分かるようにデータ変換して管理するシステムを開発しています。
- 今回の在職者訓練で学んだ知識はPLCの動作を制御するシステム開発に役立っています。学んだ知識を今後も別の業務に活かせるよう、さらなる技術向上に努めたいです。



技術本部 W. H. 氏

担当者の声

- PLCを学ぶ社員にとって、FAシステムに使用する機器を用いた空気圧制御は必要不可欠な技術です。
- 研修では、自らの手で制御回路を構築し、動作確認を行うことで、座学だけでは得られない知識を習得してくれました。
- 今後もこうした実践的な研修を技術力向上のため受講予定です。



課長 T. T. 氏